

名の変更許可

1. 概要

正当な事由によって、戸籍の名を変更するには、家庭裁判所の許可が必要です。

正当な事由とは、名の変更をしないとその人の社会生活において支障を来す場合をいい、単なる個人的趣味、感情、信仰上の希望等のみでは足りないとされています。

2. 申立人

名の変更をしようとする者（15歳未満のときは、その法定代理人が代理します。）

3. 申立先

申立人の住所地の家庭裁判所

4. 申立てに必要な費用

収入印紙 800 円分

連絡用の郵便切手（申立てされる家庭裁判所へ確認してください。）

5. 申立てに必要な書類

(1) 申立書

(2) 標準的な申立添付書類

申立人の戸籍謄本（全部事項証明書）

名の変更の理由を証する資料（通称名を永年使用してきたことを理由とする申立ての場合には、申立時ではなく、事情をお尋ねする日などに、その資料の提示をお願いする場合があります。）

※ 審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。

6. 手続の内容に関する説明

Q. 許可されたときは、どのような手続をすればよいのですか。

A. 戸籍に記載された名を変更するには、家庭裁判所の許可を得た後に、市区町村役場に届出をすることが必要になりますので、本籍地又は住所地の役場に名の変更の届出をしてください。届出にあたっては審判書謄本のほか、戸籍謄本などの提出を求められることがありますので、詳しくは届出をする役場にお問い合わせください。

| | |
|--------|---|
| 受付印 | |
| 収入印紙 | 円 |
| 予納郵便切手 | 円 |

| |
|----------------------------|
| 名 の 変 更 許 可 申 立 書 |
| (この欄に収入印紙 800 円分を貼ってください。) |
| (貼った印紙に押印しないでください。) |

| | | | | | | |
|-----|--------|----|---|------|---|---|
| 準口頭 | 関連事件番号 | 平成 | 年 | (家) | 第 | 号 |
|-----|--------|----|---|------|---|---|

| | | | |
|-------------|--|---|---|
| 家庭裁判所 御中 | 申 立 人 〔15歳未満の 場合は法定代 理人 の記名押印〕 | 印 | |
| 平成 | 年 | 月 | 日 |

| | |
|------|--|
| 添付書類 | (同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) |
| | <input type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) |
| | <input type="checkbox"/> 名の変更の理由を証する資料 |
| | <input type="checkbox"/> |

| | | |
|----------------------------|--------------------|--------------------------|
| 申 立 人 | 本籍 | 都 道 府 県 |
| | 住所 | 〒 - 電話 () () 方 |
| | フリガナ 氏 名 | 大正 昭和 年 月 日生 平成 () 歳 |
| | 職 業 又は 在 校 名 | |
| ※ 法定代理人 〔父・後見人 母〕 | 本籍 | 都 道 府 県 |
| | 住所 | 〒 - 電話 () () 方 |
| | フリガナ 氏 名 | |
| | フリガナ 氏 名 | |

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

申 立 て の 趣 旨

申立人の名 () を () と変更することの許可を求める。

申 立 て の 理 由

※

- | | |
|------------------|--|
| 1 奇妙な名である。 | 5 外国人とまぎらわしい。 |
| 2 むずかしくて正確に読めない。 | 6 平成 年 月神官・僧侶となった(やめた)。 |
| 3 同姓同名者がいて不便である。 | 7 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和・平成 年 月) |
| 4 異性とまぎらわしい。 | 8 その他 () |

(名の変更を必要とする具体的な事情)

(備 考)

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、当てはまる番号を○で囲み、8を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

記入例1 申立人が15歳以上の場合

申立書を提出する裁判所（申立人の住所地の家庭裁判所）

作成年月日

| | | | |
|---|--|---|--|
| 受付印 | | 名 の 変 更 許 可 申 立 書 | |
| 収入印紙 円 | | (この欄に収入印紙800円分を貼ってください。) | |
| 予納郵便切手 円 | | | |
| | | 印紙 | |
| | | (貼った印紙に押印しないでください。) | |
| 準口頭 | 関連事件番号 | 平成 年(家)第 号 | |
| <input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 平成 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日 | | 申立人 (15歳未満の 場合は法定代 理人の記名押印) | 甲野乙子 印 |
| 添付書類 | (同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 名の変更の理由を証する資料 <input type="checkbox"/> | | |
| 申立人 | 本籍 | 都道府県 <input type="radio"/> <input type="radio"/> 市 <input type="radio"/> 町 <input type="radio"/> 番地 | |
| | 住所 | 〒 <input type="radio"/> <input type="radio"/> - <input type="radio"/> <input type="radio"/> 電話 <input type="radio"/> (<input type="radio"/> <input type="radio"/>) <input type="radio"/> <input type="radio"/> 方 <input type="radio"/> 県 <input type="radio"/> 市 <input type="radio"/> 町 <input type="radio"/> 丁目 <input type="radio"/> 番 <input type="radio"/> 号 <input type="radio"/> 番 <input type="radio"/> 号 (<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 方) | |
| | フリガナ氏名 | コノ / オツコ 甲野 乙子 | |
| | 職業又は在校名 | 〇〇 高等学校 | |
| ※ 法定代理人 (父・母 後見人) | 本籍 | 都道府県 | |
| | 住所 | 〒 - 電話 () 方 | |
| | フリガナ氏名 | | |
| | フリガナ氏名 | | |

戸籍上の名を記入してください。

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

戸籍上の名

変更したい名

| |
|---|
| 申 立 て の 趣 旨 |
| 申立人の名(<u>乙子</u>)を(<u>丙子</u>)と変更することの許可を求める。 |

| |
|---|
| 申 立 て の 理 由 |
| ※ 1 奇妙な名である。 5 外国人とまぎらわしい。 2 むずかしくて正確に読めない。 6 平成 年 月 神官・僧侶となった(やめた)。 3 同姓同名者がいて不便である。 ⑦ 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和 平成 年 月) 4 異性とまぎらわしい。 8 その他() |
| (名の変更を必要とする具体的な事情) 申立人は高校2年の女子です。戸籍上は乙子と なっていますが、幼稚園の時から通称として「丙子」 の名を使用してきました。現在では、学校、友人や 近所の人々の間では「丙子」として通用しています。 今後の進学や就職のことを考えると、社会生活上、 戸籍名では不便ですので、変更の許可をえたく 申し立てます。 |
| (備考) |

1~7に該当しないときは
ここに簡単に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分、当てはまる番号を○で囲み、8を選んだ場合には、
()内に具体的に記入してください。

備考欄には、裁判所の手続進行について特に配慮して
ほしいことがあれば記入してください。

記入例2 申立人が15歳未満の場合

申立書を提出する裁判所（申立人の住所地の家庭裁判所）

作成年月日

| | | | |
|--------|---|--------------------------|--|
| 受付印 | | 名 の 変 更 許 可 申 立 書 | |
| | | (この欄に収入印紙800円分を貼ってください。) | |
| | | 印 紙 | |
| | | (貼った印紙に押印しないでください。) | |
| 収入印紙 | 円 | | |
| 予納郵便切手 | 円 | | |

| | | | | | |
|-----|--------|----|------|---|---|
| 準口頭 | 関連事件番号 | 平成 | 年(家) | 第 | 号 |
|-----|--------|----|------|---|---|

| | | | |
|---|--|------------------------------|--------|
| <input type="radio"/> 家庭裁判所 御中 平成 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日 | 申立人 (15歳未満の 場合は法定代 理人の 記名押印) | 甲野乙子の法定代理人 甲野 太郎 甲野 花子 | 印 印 |
|---|--|------------------------------|--------|

| | |
|------|--|
| 添付書類 | (同じ書類は1通で足りません。審理のために必要な場合は、追加書類の提出をお願いすることがあります。) <input checked="" type="checkbox"/> 申立人の戸籍謄本(全部事項証明書) <input checked="" type="checkbox"/> 名の変更の理由を証する資料 <input type="checkbox"/> |
|------|--|

| | | |
|-------------------------|------------|--|
| 申立人 | 本籍 | 都道府県 <input type="radio"/> <input type="radio"/> 市 <input type="radio"/> 町 <input type="radio"/> 番地 |
| | 住所 | 〒 <input type="radio"/> <input type="radio"/> - <input type="radio"/> <input type="radio"/> 電話 <input type="radio"/> (<input type="radio"/> <input type="radio"/>) <input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 県 <input type="radio"/> 市 <input type="radio"/> 町 <input type="radio"/> 丁目 <input type="radio"/> 番 <input type="radio"/> 号 <input type="radio"/> アパート <input type="radio"/> 号 (<input type="radio"/> <input type="radio"/> <input type="radio"/> 方) |
| | フリガナ 氏名 | コノ ユコ 甲野 乙子 大正昭和 <input type="radio"/> 年 <input type="radio"/> 月 <input type="radio"/> 日生 平成 (<input type="radio"/> <input type="radio"/> 歳) |
| ※ 法定代理人 (父・母 後見人) | 本籍 | 都道府県 申立人の本籍と同じ |
| | 住所 | 〒 - 電話 <input type="radio"/> (<input type="radio"/> <input type="radio"/>) <input type="radio"/> <input type="radio"/> 申立人の住所と同じ (<input type="radio"/> 方) |
| | フリガナ 氏名 | コノ タロウ 甲野 太郎 |
| | フリガナ 氏名 | コノ ハナコ 甲野 花子 |

戸籍上の名を記入してください。

裁判所から連絡がとれるように正確に記入してください。

平日の日中に連絡のつく番号を記入してください(携帯電話でも構いません)。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分は、申立人が15歳未満の場合に記入してください。

戸籍上の名

変更したい名

| |
|---|
| 申 立 て の 趣 旨 |
| 申立人の名 (<u>乙子</u>) を (<u>丙子</u>) と変更することの許可を求める。 |

| | | | | | | | | |
|---|---|---------------|------------------|---------------------------|------------------|---|--------------|-----------|
| 申 立 て の 理 由 | | | | | | | | |
| <p>※</p> <table border="0"> <tr> <td>1 奇妙な名である。</td> <td>5 外国人とまぎらわしい。</td> </tr> <tr> <td>2 むづかしくて正確に読めない。</td> <td>6 平成 年 月 神官・僧侶となった (やめた)。</td> </tr> <tr> <td>3 同姓同名者がいて不便である。</td> <td><input checked="" type="radio"/> 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和・平成 年 月)</td> </tr> <tr> <td>4 異性とまぎらわしい。</td> <td>8 その他 ()</td> </tr> </table> | 1 奇妙な名である。 | 5 外国人とまぎらわしい。 | 2 むづかしくて正確に読めない。 | 6 平成 年 月 神官・僧侶となった (やめた)。 | 3 同姓同名者がいて不便である。 | <input checked="" type="radio"/> 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和・平成 年 月) | 4 異性とまぎらわしい。 | 8 その他 () |
| 1 奇妙な名である。 | 5 外国人とまぎらわしい。 | | | | | | | |
| 2 むづかしくて正確に読めない。 | 6 平成 年 月 神官・僧侶となった (やめた)。 | | | | | | | |
| 3 同姓同名者がいて不便である。 | <input checked="" type="radio"/> 通称として永年使用した。 (使用を始めた時期 昭和・平成 年 月) | | | | | | | |
| 4 異性とまぎらわしい。 | 8 その他 () | | | | | | | |
| <p>(名の変更を必要とする具体的な事情)</p> <p>申立人は、小学6年の女子です。戸籍上は乙子となつていますが、幼稚園のときから通称として「丙子」の名を使用してきました。現在では学校、友人や近所の人々の間では「丙子」として通用しています。今後の進学や就職のことを考えると、社会生活上、戸籍名では不便ですので変更の許可をえたく申し立てます。</p> | | | | | | | | |
| <p>(備考)</p> | | | | | | | | |

1~7に該当しないときはここに簡単に記入してください。

(注) 太枠の中だけ記入してください。 ※の部分、当てはまる番号を○で囲み、8を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

備考欄には、裁判所の手続進行について特に配慮してほしいことがあれば記入してください。